

## ディボーション質問表



10月10日(日) 先週一週間のディボーションをふり返ってみましょう。

1. 心に残った箇所、教えられた箇所に何か共通点はありましたか？
2. その中で一番心に残っていることは何でしょうか？
3. 教えられた事をどのように先週の歩みの中に生かせたでしょうか？ その事を誰かに分かち合ってみませんか。

11日(月) コリント人への手紙第二 6：1～7：1

1. しもべとなるために：神の恵みを浪費しないコツを見つけましたか（1～10節）？ 自分はパウロのようでしょうか？
2. 祝福された聖いコミュニティとなるために
  - a) 信じない人との関係に対する忠告は何でしたか（14～16節前半）？
  - b) 私たちは神がそばにいる体験をするために何をしなければなりませんか（17～7：1）？注意：イエス・キリストは「罪人の友だち」を呼ばれていました。どのような境界線を引くべきかよく考え、コミュニティの中でも分かち合って自分なりに消化してください。

12日(火) コリント人への手紙第二 7：2～16

みこころに沿った悲しみは、悔い改めをもたらします。

1. 叱責は人に悲しみをもたらします。人を戒める際、重要なポイントをこの箇所から見つけ出してみましょう。
2. 悲しみには2種類あると教えています。それは何でしょう。また自分が戒められる際、大切なポイントを見つけて出してみましょう（8～16節）。

13日(水) コリント人への手紙第二 8：1～24

与えることによって富む

1. なぜ与えることがそんなにすばらしいことなのでしょう（1～6節）？
2. 互いに与え合う際の原則を見つけてみましょう。
3. パウロが献金をどのように管理したか、見てください。セルの中でも適応しましょう（16～24節）。

14日(木) コリント人への手紙第二 9：1～15

捧げることについて

1. 良い行ないは何をもたらすでしょうか？
2. 与えることが祝福である2つの原則を見つけてください。その原則に生きる人は、神から何を得るのでしょうか（6～12節）？

15日(金) コリント人への手紙第二 10：1～18

人との関わり方

1. パウロはコリントの問題に挑むためにどのような武器を用いたでしょうか（1～8節）？
2. パウロが人に介入するときの境界線を見つけてみましょう（9～18節）。

16日(土) コリント人への手紙第二 11：1～33

本物の使徒と偽の使徒

1. 悪魔はどのように教会をだましますか？ 彼はどんな戦略を使用しますか（1～15節）？
2. 本物の使徒（パウロ）と偽の使徒の違いをできるだけ多く発見しましょう（12～33節）。
3. 本物の弟子の主な特徴は何ですか？